

TOKYO SNAP



虎ノ門ヒルズ

東京都港区

青い鳥こどもクリニック 引田 満



1
虎ノ門ヒルズはアークヒルズ、六本木ヒルズ、表参道ヒルズ、麻布台ヒルズに次ぐ、森ビルが手がける5つ目の大型複合施設です。いずれの施設も中高層階に企業オフィス、ホテル、レジデンス（住宅）、下層階および地階に飲食店やショップなどの商業施設が入り、地上には広場、庭園、アート（オブジェクト）、ミュージアムなどが併設されており、午後の半日を過ごすには丁度いい場所です。

しばらく歩き回ってみて、特に飲食店が多いように感じました。周囲にオフィスも多いので平日はサラリーマンの利用が中心でしょうから、価格も比較的リーズナブル、そして多種多様です。飲食店だけで約170店舗が入っているそうです。ランチは上の写真の「SAWAMURA」で牛頬肉の料理を選んできましたが、かなりのボリュームでした。パンの種類が豊富でどれも絶品でしたので買って帰りました。





広場にはひときわ目をひく白い大きなオブジェがありました。調べてみると、スペインの世界的アーティスト、ジャウメ・プレンサの作品だそうです。私は知りません。座る人間が表現されているのですが、よくみると全て文字で構成されているのがわかります。日本語を含む、8つの言語文字が使われており、文化の多様性と平和的共存がテーマなのだそうです。

2



F7.1 1/400 ISO100



F8 1/250 ISO100

Nikon Zf
NIKKOR Z 24-50mm f/4-6.3



虎ノ門ヒルズの名物、「虎ノ門横丁」です。新宿の「思い出横丁」や渋谷の「のんべい横丁」を彷彿とさせます。最先端のおしゃれなビルの中に、このような飲み屋街が再現されていて面白いところですよ。仕事帰りのサラリーマンの聖地でしょうか？とても広く、洋食や中華もあるので、より多くの人が利用できます。

3

地下鉄は日比谷線と銀座線が利用できます。全ての施設が地下通路で連結しているので雨の日も傘いらずです。新設された「虎ノ門ヒルズ駅」はビルの中（地階）にあるので、エスカレーターから車両が見えて斬新です。森ビルの次のターゲットはどこなのでしょう？

後記：カメラ愛好者の間で人気沸騰、品薄の Nikon Zf を 3 か月待ちで入手しました。デジタルカメラで写真や動画を始めた世代では SONY が一番人気ですが、私は昔の懐かしいフィルムカメラのフォルムで登場したこのカメラに何か特別なノスタルジーを感じてしまいます。3秒で購入を決めていました。昔と違って最近の Nikon はマーケティングが上手いので、見事にはまってしまいました。かつては「ことごとにこんでにこん」、つまり「コトコト煮込んで Nikon」と評され、新技術の開発とその改良に長い年月をかけ、製品をコツコツ磨き上げていく姿勢に支持が集まりました。その一方で、保守的、柔軟性に欠ける、宣伝やマーケティングが下手とも言われ、技術力は Canon と双璧、あるいはそれ以上と評価されながらも業績では常に後塵を拝してきたメーカーのように思います。このような職人氣質の Nikon と革新的で商売上手な Canon との対比記事が当時の写真雑誌にはしばしば掲載されていたものです。今後の Nikon には大いに期待できそうです。